

NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ
ナルク (NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川



《 ささえあい 》 3月号

事務所 〒666-0015 川西市小花2丁目25-1 TEL・FAX 072-759-3269

メール nalc.sasaeai@gmail.com HP: [ナルク宝塚・川西] 検索 →



会員数 2月29日現在 会員 187名(131世帯)・賛助会員 9名/4社

兵庫地区連絡協議会の報告

代表 厚東信之

2月17日(土) 13:30~15:30 神戸市東灘区文化センターにて、本部から田中専務理事、地区からは芦屋、北神・三田、尼崎、東神戸、宝塚・川西の5拠点12名の参加で開催されました。田中専務理事からは、懸案となっているナルク会長がほぼ決まりかけており、今月の理事会で決定すればお名前・経歴等が公表される予定とのことでした。

各拠点からは活動状況や現状等の報告があり、最後に北神・三田の清水代表より3月末で拠点を解散せざるを得ないとの報告を受け、同拠点創設の際は体制が整うまで一時当拠点で会員登録をし、その後分離独立されたことから、親近感もあり大変寂しい気持ちになりました。

当拠点からは、最近の会員状況、財政についての現状、また役員のなり手がなくないことのほか、トピックスとして米田副代表をヘッドとする専門部委員会を発足させて諸課題への対応策等の運営委員会への答申、そして嬉しいニュースとして当拠点のホームページを見られて若い方の入会者があったこと、最後に時間預託ポイントの無い方に対する応分の寄付金の値上げを検討課題として報告しました。

【 猪名川クリーン作戦 参加 】

事務局：中田

2月17日(土曜日)は朝から少し曇り気味でしたが、雨も降らずおだやかな日でした。

朝の9時15分に拠点事務所に参加を予定された11名が集合して、9時30分から事務所前の道を猪名川の土手に向かって上り、割り当てられた「ドラゴンランド周辺」の阪急電車鉄橋から阪神高速道路の高架下までの猪名川河川敷のゴミ拾いを実施しクリーンアップ作業を行いました。

2月で乾燥もしていたからか、当拠点が担当した地域にはあまり大きなゴミもなくきれいな状態でしたが、それでもバーベキュー跡に捨てられたペットボトルなどが散乱していたりしているところもあり、楽しむのはいいが後片付けはしっかりとしてもらいたいと感じたものです。

クリーンアップは10時過ぎには終了ということになり令和6年の「猪名川クリーン作戦」は無事に終了しました。参加者の皆様にはご苦労様でした。



【らくごクラブ・しし鍋を囲んで】

中田年平 (川西)



ボタンの花のような猪肉

朝の猪名川河川敷のクリーンアップ作業終了後に、猪名川クリーン作戦参加者の有志が集い「しし鍋」を食べながらのらくごクラブ談話会が開催されました。

らくごクラブには 8 名が参加され、米田さんが持って来られたすばらしい猪肉をボタン鍋にして皆さんで会食しました。

美味しい猪肉と飲み物で楽しい会話が弾み、最後はくじ引きでの景品当ても行われゆっくりとした時間を皆さんで楽しみました。



寒い冬は鍋が一番

【勝って涙、負けて涙 その先に】

平塚圭彦 (宝塚)

3 月 18 日 (月) からの選抜高校野球大会が近づいてきた。

毎年テレビ観戦しているが、最近の高校野球の選手は体格が良くなっているうえ、野球を良く知っているのに驚く。

俊足、強肩、好守、強打者が増えており、我々の時代に比べてはるかにレベルアップしている。おそらく食べ物が良くなったことに加えて、小さい頃から良い指導者に鍛えてもらえるようになったからだろう。

因みに、我が家の外孫はリトルシニアで頑張っている。平日の火、木は夜間練習。練習日ではない土、日は早朝 4 時起きで遠方まで試合に行くことが多いようだ。このような環境で高校に進み、一層良い指導者に鍛えられて育つことからレベルアップするのは当たり前かもしれない。

選手の皆さん、勝って涙、負けて涙、エラーや三振して涙。しかし決してめげずに精一杯躍動して、多くの人に勇気と感動を与えてくれることを願っている。

※ この記事は「産経新聞のテーマ投稿」に投稿して掲載された記事です

【拠点エリア内の名所史跡のご案内】 「川西市」

松野綾子 (川西)

『鴨神社と加茂遺跡(かもいせき)』

鴨神社は川西市加茂に鎮座しています。この神社は延喜式に記載されており、創立年代は相当古いとされています。鴨神社は上賀茂神社と同じく「別雷命」を祀っています。境内には天照皇大神社、春日神社、松尾神社、荒神社、稻荷神社、熊野神社、愛宕神社、多賀神社、延寿社の 10 社が祀られています。また、鴨神社の近くには加茂遺跡があります。この遺跡は約 200 メートル四方に広がり、旧石器時代から平安時代の集落跡が存在しています。特に弥生時代中期には大規模な集落が営まれていました。遺跡からは弥生式土器や石器が出土し、考古学的成果と鴨神社の創立由来を結びつけることはできませんが、鴨神社が集落の住民の安全や稲作の豊穰を願う祈りの場所であったことは考えられます。鴨神社は氏子の方々に深く崇敬され、四季折々の祭りが行われています。



アクセス：阪急バス (尼崎線) 加茂バス停 徒歩 10 分

【ググってみました (14)】 会話型生成 AI Copilot

井上堅也 (宝塚)

最近使いやすい会話型生成 AI Copilot (コピロット) が話題になっています。(以下 Copilot の自己紹介) 『Copilot は、Microsoft が提供する AI チャットツールです。Copilot はさまざまな自然言語やドメインのコンテンツを理解し、生成できます。Copilot はユーザーの生産性や創造性を高め、仕事や勉強の様々なタスクを支援します。Copilot はパソコンやスマホなどで簡単に利用できます。Copilot は、無料で使える AI コンパニオンです。』

スマホでも使えますので App Store ないし Google Play で検索をして、ダウンロードしてみてください。

【2月の入会者】

事務局

※ ありませんでした。

【行事予定】

事務局

4月 1日(月)	ナルクゴルフコンペ	8:14 スタート	能勢CC
6月 23日(日)	第29回定時総会	10:00~16:00	宝塚市立東公民館

【時間預託活動と点数】

事務局

	仕事 援助	家事 援助	受託 事業	送迎	事務所 当番等	コーディ ネート	講師	活動 合計	活動 会員数
2月	28	0	16	0	41	1	4	90	7
4~2月累計	379	38	261	3	460	15	94	1250	133

【2月度の運営委員会】

事務局

「活動報告(1月)」

- ・ 仕事援助 利用者：なし
- ・ 家事援助 利用者：なし
- ・ 介助・送迎 利用者：1人 提供者 田川さん
- ・ 受託事業：宝塚ちどり（平塚）：活動なし
うぐいすの森（厚東）：米田典夫、厚東恵美子、柳田きぬ、狩野勇、北川京子、
小幡和子、田川幸子、井上堅也、上西玲子、厚東信之の皆さん
お疲れ様でした

「議題」

- 1) 新春懇親会の反省（中田、米田、厚東） 良かった点、改善すべき点、来年度への対応
会費の内訳の説明は良かった また ごみの持ち帰りは今後も実施するべき。
プロの方への依頼は注意が必要で、次回以降依頼をするか要検討 等々
- 2) 事務所のパソコンを更新（中田、井上）
ノート PC (タフブック、Windows11) を購入、移行作業中
- 3) 猪名川クリーン作戦実施の件（中田） 参加者の確認
当日のタイムスケジュール、天候による催行の有無などについて確認
令和6年2月17日(土) 事務所集合 9:15 作業 9:30~11:00
※ 終了後事務所でらくごクラブ開催
- 4) 今年の総会について（厚東）・・・ 日時・場所の決定
開催候補日を決めて場所を確保（宝塚市立東公民館 予定）
・・・(後日) 6月23日(日) 宝塚市立東公民館 で決定 （中尾さんが予約手続き）
- 5) 能登半島地震義援金について(大野)・・・東日本大震災の時は 延べ67人 27万8千円が集まった
今回も同様に拠点を振込先とした、料金受取人払いの郵便振替用紙を会員に交付して
拠点でとりまとめ 本部へ振り込む
- 6) ナルリンピック参加について（米田）
ナルク創立30周年記念事業として11月18・19日大阪での開催が決定。
参加については未定
- 7) 専門部会からの報告書の検討（米田）
先日各運営委員に提示した報告書について項目ごとに同委員会の米田さんから説明
実施に向けた決定をした。決定事項については全会員に後日報告いたします。
(会報の発行を隔月とすることはすでに決定済み)

【会員の広場】

むつかしいなあ！

米田典夫 (川西)

34 年前の 1990 年(平成 2 年)に元国会議員(故人)に同行して韓国の板門店を訪ねました。ソウルから北緯 38 度線の板門店まで 1 時間 30 分でした。

国連軍と韓国兵師団に守られて、北と南の分界線に立ちました。その帰路に、ハンムリ出版社発行のハングル文字と日本語で書かれた『板門店 (パンムンジョム) 韓民族分断の現場』の説明書のような本を購入しました。自宅の本棚で 30 年以上眠っていましたが・・・。

最後のページには歴史的背景としての朝鮮半島分断、6・25 事変(朝鮮戦争)そして軍事停戦委員会会議は 1953 年(昭和 28 年)7 月 23 日の休戦協議に「基き、祖国統一を目指しているとあります。

1 月 25 日の新聞朝刊に『北「統一記念塔」を撤去、正恩氏韓国に敵対姿勢を示す』の記事がありました。

金正恩(キムジョンウン)は祖父・金日成(キムイルソン)主席時代からの南北統一政策を放棄し、父・金正日(キムジョンイル)総書記が建てた、平壤の統一通りにある統一記念塔を「見苦しく建っているから」と撤去を命じた。

「韓国は最も敵対的国家で、和解や統一の相手ではない」と最高人民会議(国会)で述べている。

いま、この本を読み返すとき、世界情勢の悪化とともに南北統一は益々むつかしいと・・・。

文芸コーナー



熊沢蕃山

【名言・格言】

『失敗は成功のもと』

この格言は、江戸時代の武士であり、陽明学者でもある熊沢蕃山(くまざわばんざん)の言葉です。失敗は単なる否定的な結果ではなく、成功に繋がる貴重な経験であるという意味です。失敗を恐れずに挑戦し続けることで、最終的に成功を掴むことができるという教訓が込められています。

【言葉の由来】

『雨世の品定め』

恋愛や結婚の対象としての、女性観や女性評のことを言います。この「雨夜の品定め」の言葉は紫式部の『源氏物語・帚木の巻』に出ています。光源氏が、ある雨の夜、宿直の退屈さをまぎらわせるために、訪れてきた頭中将左馬頭や藤中式部丞らとつれづれなるままに女性論、体談に花を咲かせたとあります。このときの品定めで夕顔の存在を知ったのです。

【俳句】

『春の海 黒岩狭を 見渡しぬ』

杉木妙子

【短歌】

『浅瀬には小鷺背黒鵲鳩川蝉も集いて動かぬ高齡者席なり』

寺畑前川にて

松野綾子

【川柳】

『切れ者は気配り下手で飛ばされる』お題「気配り」

喜楽トシボ

『編集後記』

暖かくもあり、寒くもありの季節の変わり目、三寒四温の頃ですね。皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか？

3 月は移動が多くなる時期、まだコロナやインフルエンザの感染には気を付けたいものです。花粉症の季節でもあり困っています。趣味で野菜作りをしています。この時期は空豆やエンドウ豆がグングン成長して、青々と伸び始めました。一方で大根、白菜、蕪類は蕾が付きはじめ、そろそろ収穫も終わりに近づき野菜も季節の変わり目です。本年度、最後の編集後記です。ご愛読ありがとうございました。(鶴崎)

次年度から会報は隔月発行となります。次回は 4・5 月号を 5 月中旬にお届けします。